

咲か  
そら  
のち

## 法華宗オリジナル

『ご家庭仏壇用過去帳』・『宗章紋入り過去帳台』

残数僅少



法華宗オリジナル『ご家庭仏壇用過去帳』は、表地の金襴に「鶴丸」の紋をデザインして織り込みました。

内容は、日蓮大聖人ご真筆を頂戴して謹製いたしました。特に扉の御曼荼羅は大本山鷲山寺に伝わるご本尊を拝写いたしました。各日のお題目は大本山光長寺蔵ご本尊より謹んで抽出いたしました。また日蓮大聖人のご聖日や四大本山の開基聖人のご命日なども記して、今までにない法華宗のオリジナルとなっております。

『宗章紋入り過去帳台』は、法華宗宗章紋をニヶ所に貼り付けた法華宗のオリジナルです。

檀信徒のみなさま、信心増進の一助として、是非、この機会にお求めください。

### 頒布冥加料(送送料込み)

◎『ご家庭仏壇用過去帳』6寸(たて約18cm)	3,500円
4.5寸(たて約14cm)	2,500円
4寸(たて約12cm)	2,300円
◎『宗章紋入り過去帳台』6寸用	6,500円
4.5寸用	6,000円
4寸用	5,800円

お申込みは、法華宗教化センターまで。

寺院・教会名

法華宗ホームページ

<http://www.hokkeshu.or.jp/>



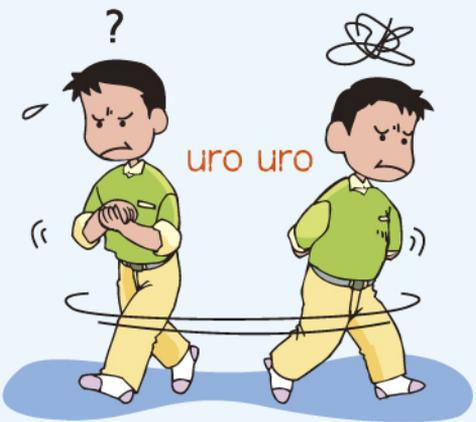
パソコン専用

法華宗教化センター

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町2-19-1 法華宗宗務院内  
TEL. 03-5614-3055 FAX. 03-5614-3056

© 2008.9.1

# 「煩惱即菩提」



野生の動物は、動物園の狭い檻の中で飼育されると、そのストレスから、檻の中をあっちへ行ったりこっちへ行ったりするようになります。私たち人間も、悩みや迷いから、自分がどうしていいのかわからず、考えや行動があっちへ行ったりこっちへ行ったりすることがあります。

あっちへ行ったりこっちへ行ったりすることを、「うろうろ」するといえます。うろうろを漢字にすると「有漏有漏」と書き、「有漏」とは「漏れるものが有る」という意味になります。つまり、私たちの心や身体は、欲や嫉み、そして怒りなどの「煩惱」によって支配され、絶えず悩まされています。

うろうろする。まさに、私たちが思い悩み、正しい判断ができなくなっている姿を表している言葉でしょう。

波瀾万丈、ドキドキワクワクが連続する人生を送りたいと願う人もいるでしょう。何事もなく昨日と同じ今日を送り、今日と同じ明日を迎えたいと願う人もいるでしょう。私たちのいなく考えや、物事の好き嫌いは人それぞれであり、百人いれば百通りの思いがあることでしょう。

しかし、どんな生き方を願うにしろ、迷いのないしっかりとした生き方は、正しい信仰から得られるものです。法華経の題目受持は、苦悩を消滅し私たちを悟りへと導きます。お題目を唱えるその時、煩惱は悟りとなり我が身仏となるのです。

宗祖日蓮大聖人がご生涯を通してお教えくださった、正しい信仰の道は、はずれることなく、しっかりとした目的を持ち、その目的に向かって努力することが大切です。